

柏原計器工業株式会社

大阪府柏原市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

国内唯一の水道メーターの一貫製造能力に加え、IoT技術による技術革新 多様な人材の雇用と教育体制の確立により高い生産性を実現

同社は水道メーター部品の製造販売業として1947年の設立以来、長年水道メーターの開発・製造・販売・検針・取り替え業務を行っている。水道メーターのメーカーとして業界唯一、自社一貫生産を行い、品質管理を徹底することで信頼を高め、国内市場の30%以上の販売数を占めるトップシェア企業である。また、社会のトレンドを先取りした開発型の企業であり、独自の技術でIoTを活用した自動検針や漏水検知機能を可能とした「スマート水道メーター」を開発することで、次世代の水道インフラの実現に貢献する。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 大阪府柏原市本郷5丁目3番28号 | ● 設立 | 1947年 |
| ● 電話/FAX | 0729-73-0601 / 0729-73-0610 | ● 資本金 | 5,000万円 |
| ● URL | http://ssc-e.co.jp/ | ● 従業員数 | 107人 |
| ● 代表者 | 代表取締役 三浦 直人 | | |



生産性向上

ものづくり

スマート水道メーターのメリットを訴求し導入拡大を促進

日本の社会問題である少子高齢化に向けて、IoT活用による効率化で解決する為に水道スマートメーター化への取組を行っている。更に検針障害による検針困難場所の課題も同製品により解決していく。マンションオーナー様など民間事業者に対して、ネットワーク+デバイス+アプリケーション+サービスを提供するチャネル業者として、管理物件の一括検針、入居者に対するオンラインでの水道料金請求、水道使用量の把握見守りなどといった人の生活に役立つ新時代の水道メーターの開発に取り組んでおり、今後はIoTマンション向け水道管理システムの更なる導入拡大を図る。



スマート水道メーター

多様な人材の雇用と社員育成による人材の有効活用

柔軟な労働体系を取り入れ、地元地域からも多くの高齢者の雇用や、女性など多様な人材の確保・活用に努める。また、契約社員やパート、アルバイトなどの非正規雇用労働者についても業績と能力を評価し、これを処遇に適切に反映させ、非正規雇用者の意欲と能力に応じて正規雇用労働者に転換するシステムを構築し中長期的に取り組む。人材育成では、必要スキルの取得に向け外部セミナーの積極的活用や、各部門の課題解決にむけた大学教授の学術指導を定期的に行う。さらに各社員に対しては多能工化を推進し、緊急生産に対応できる人員配置を構築している。



記念式典にて

IoT機器の導入によるスマートファクトリー

同社では、複数工場をネットワーク化し、最新のIoT機器を導入することで、生産状況や稼働率を一目で把握できるスマートファクトリーを実現している。製造に使用される電力量、消費電力のピーク時間帯、短時間の停止が発生している機器の有無、累計停止時間といった全体最適化を行っている。具体的には、同社の工場すべてをネットワーク化し、製造における物流の最適化や過剰在庫、欠品防止などの効果生まれている。現在、各工場に事務員はおらず、すべて本社の生産管理部で一元管理している。同社は生産体制をIoT化することで、結果的に大幅な生産性向上につながり、高収益化の源泉となっている。つながっただけではなく、各システム、機器から得られたデータの相関分析を行い、工場と経営の全体最適を図れるようにしている。



フィードバック・改善。そしてリスタート